

美術

受験番号

指導の構想を練る時間： 4 分間 模擬授業の時間： 5 分間

（１）本試験のねらい

学級全体を指導する場面において，本課題作品の造形的な良さ、構想のおもしろさ、表現の良さなどを適切に判断し指導ができるかを評価します。

（２）問題の内容

美術 I の授業で「身近な風景」という題材で制作した作品がある。A さんと B さんは相互講評会を実施した。その後、授業のまとめとして、A さんと B さんの制作した作品について以下の 3 点について講評をしなさい。

補足：自分の住んでいる場所や、身近で思い入れのある風景を自分で選び取材し、スケッチなどをしながら制作を行った。導入においては、①テーマについて②構図について③色彩についての理解を深め、制作を行った。

①生徒作品 A と B の作品の良い点を述べなさい。

②それぞれの作品を比較しながら、より工夫すべき点を述べなさい。

③授業の導入で資料とした参考作品（１）～（６）の作品がある。その作品の良さや工夫について述べ、この作品に取り入れるべき点などを述べなさい。

（３）板書の内容

[生徒作品]	
A	B
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	

[参考作品] (1) ターナー 「戦艦テメレール号」 (2) 奥村土牛 「門」 (3) モネ 「陽を浴びるポプラ並木」 (4) 岸田劉生 「切通之写生」 (5) マティス 「大きな赤い室内」 (6) 葛飾北斎 「富嶽三十六景駿州江尻」	
(1)	(2)
(3)	(4)
著作権保護の観点により、掲載いたしません。	
(5)	(6)

令和7年度採用 岐阜県公立学校教員採用選考試験問題
第2次選考試験 美術 実技試験

【課題】

前のモチーフを鉛筆で写生しなさい。

【試験時間】

3 時間

【モチーフ】

石膏像「メディチ」

【条件】

- ・ 画面は縦位置とする。
- ・ 描画は、配布したボードのどちらかの面を使用してください。
- ・ 使用する描画材料は鉛筆（硬度は自由）、消し具、画面をこすするための用具とします。
指示された用具以外の使用は認めません。
- ・ イーゼルの位置は動かすことができません。高さの調節は可とします。
- ・ 制作中、席を立って自分の作品を見ても構いません。ただし、作品を他の場所に動かすなどはできません。また、他の受験者の迷惑になる行為は厳に慎んでください。
- ・ スマートフォン、資料等の持ち込みは不可とします。
- ・ 鉛筆の削りカスや消しゴムのカスは使用済み封筒に入れて持ち帰ってください。

【配布物】

- ・ 木炭紙大イラストレーションボード M画
- ・ エスキース用紙 A4（構想等メモ用）

【その他】

- ・ 試験に関する質問は一切受け付けません。
- ・ 試験中はスマートフォン、タブレットなどの機器は電源を切り、鞆に入れてください。
- ・ 試験終了後、右上にボールペンで受験番号を記入します。